

第5章

学習指導のポイント

実際に出題した調査問題をもとに、児童生徒の解答状況や各種分析、学習指導のポイントをまとめました。

各学校において授業改善の参考にお役立てください。



○ 調査問題

19

酒田さんのクラスでは身の回りの植物や生き物を観察しました。次は、ホウセンカについて【酒田さんが書いた観察カード】と、友人の山本さんが【酒田さんが書いた観察カード】を読んで疑問に思ったことを書いた【山本さんのメモ】です。あなたなら、【山本さんのメモ】の「ア」の中でどれについて調べたいですか。また、どんな方法で調べますか。調べたいメモの記号と、調べる方法を、あとの〈注意〉に合うように書きましょう。

【酒田さんが書いた観察カード】



九月十六日
葉がかれてきて、くきはのびなくなりました。そして、花がさいていたところに実ができていました。実の中にはたくさん種の種が入っています。実をさわってみると、はじめて種がとびりました。

【山本さんのメモ】

ア
どのような花がさいていたのか。

イ
実のはじける植物は他にもあるのか。

ウ
1つの実に種がいくつ入っているのか。

〈注意〉
1 二段落で、三行以上、五行以内で書くこと。
2 一段落目には、【山本さんのメモ】の「ア」ウの中から、あなたが調べたいメモの記号を一つえらんで書くこと。
3 二段落目には、そのメモについて調べる方法を書くこと。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 選んだ内容とそれについて調べる方法を二段落構成で書く。

【出題の趣旨】 目的に沿って適切な方法を書く。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	2 段落の誤答	3 形式不備 の誤答	4 調べる方法 が不適切	9 2 3 4の 複合	0 無解答
反応率	17.0%	11.0%	0.6%	2.1%	33.7%	35.6%

- 正答率は17%であった。
- 正しく文章を構成することができていない解答が見られた。選んだ内容と調べる方法を二段落構成で書くという指示が読み取れず、条件を満たすことができなかつたと考えられる。
- 内容・形式が不十分であったり無回答であったりする解答が多いことから、条件に従い、目的に沿って適切な方法で表現する力を育むための指導が必要である。

○ 調査問題

6

1
夕方
2
駅前
3
ピアノの
4
先生に
会った。

次の文の……線部の言葉がくわしくしている言葉を、1～4の中から一つ選びましょう。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 被修飾語を選択する。

【出題の主旨】 修飾・被修飾の関係を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	①正答 4と解答	2 1と解答	3 2と解答	4 3と解答	9 その他の解答	0 無解答
反応率	34.4%	25.5%	14.6%	23.4%	0.2%	1.9%

- 正答率は34.4%であった。問題文の「くわしくする言葉（修飾語）」とは、主語と述語に係る言葉であることを理解していることが大切である。
- 主な誤答は、「夕方」であった。理由としては問題文の「言葉がくわしく」を「言葉をくわしく」と誤って理解し、直前に書かれた「夕方」を選んだということが考えられる。次に多かった誤答は、「先生に」であった。理由としては、「先生に」を被修飾語の主語と誤って理解し、選択したと考えられる。
- 「どんな」や「どのように」の他に「どこで」も修飾語であることを十分理解することができるよう、読む学習と結び付けて指導する。

○ 指導上のポイント

修飾語・被修飾語の効果を考えながら読みを深める指導



<学習活動例>

4年生教材「ごんぎつね」で、登場人物の性格を捉える学習で修飾語・被修飾語を取り上げる。



「ごんぎつね」の5の場面からごんの性格が分かる文を紹介しましょう。登場人物の行動や会話などから、修飾語に注目しながら発表しましょう。

○紹介の仕方の例

「～」という文から、ごんは〇〇なきつねだと思いました。理由は「〇〇」という修飾語があり、そこからごんの〇〇が考えられるからです。



わたしは「ごんは、お念仏がすむまで、井戸のそばにしゃがんでいました。」という文から、はずかしがり屋なきつねだと思いました。理由は「井戸のそばにしゃがんでいました。」とあり、かくれながら兵十を待っていたのだと思ったからです。

ぼくは「ごんは、二人の話を聞こうと思って、ついていきました。兵十のかげぼうしをふみふみ行きました。」という文から、ごんは陽気なきつねだと思いました。理由は「ふみふみ」が「行きました」をくわしくしていて、楽しんでいる様子が伝わったからです。



いろいろな会話や行動をもとに、ごんの性格を思い描くことができましたね。また、修飾語に注目すると、より深く思い描くことができることにも気が付きましたね。

☆読む学習と関連させて、「どこ」「どのように」などの修飾語と結び付けて考えさせます。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

【R3】 復習シート 小学校5年 国語(言葉)

- 【修飾と被修飾の関係を正しく理解する問題】
- ① 次の文の一部の言葉が、くわしくしている言葉を①～④の中から選びましょう。
- (1) 青い ① ぼうしの ② 男の子は ③ 私の ④ 弟です。
- (2) ぼくは ① 今朝 公園を ② 父と ③ 走った。 ④
- (3) たぶん ① 明日の テストは ② 百点が ③ 取れるだろう。 ④
- レベル8 レベル8 レベル7

組 _____
番号 _____
名前 _____

復習シート 第五学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査(小学校)

【出典】R3 復習シート
【小学5年生】言葉
レベル7・8



○ 調査問題

8

次の文の——線部の意味と同じ使い方のものを、あとの1〜4の中から一つ選びましょう。

足]を止めてよく観察する。

- 1 いすの足は四本だ。
- 2 台風で乗客の足がうばわれる。
- 3 出費がかさんで足が出てしまった。
- 4 すく疲れるのは足が衰えたせいだ。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 いろいろな意味を持つ漢字の中で同じ意味で使われている言葉を選択する。
 【出題の趣旨】 多義語について異なる意味を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 4と解答	2 2と解答	3 3と解答	4 1と解答	9 その他の 解答	0 無解答
反応率	51.9%	27.1%	12.8%	7.2%	0.0%	1.0%

- 正答率は51.9%であった。多義語について異なる意味を理解することに加え、話や文章の中で使える語句を増やし、語彙の質を高めることが求められる。
- 主な誤答は、2「台風で乗客の足がうばわれる。」であった。理由としては、問題文「足を止める」は、「立ち止まる」という意味であることから、2の意味「交通機関を使えなくなる」を「動けなくなる」と捉え、選択したと考えられる。1と3は人間の足ではないことから、2の誤答が多くなったと考えられる。
- 語彙の質を高めるには、多くの文章を繰り返し読んで優れた表現に触れたり、自分の表現に生かしたりして、語感や言葉の使い方に関する感覚を養うことが重要である。

○ 指導上のポイント

語感や言葉の使い方に関する感覚を養う指導

語感や言葉の使い方に関する感覚とは…言葉や文、文章について、その正しさや適切さを判断したり、美しさ、柔らかさ、リズムなどを感じ取ったりする感覚のことである。

<学習活動例> 特によいと感じた表現を引用し、辞書的な意味と前後の文脈での使われ方に着目させ、語感や言葉の使い方に関する感覚を養う。



特によいと感じた表現（行動・会話・考え方）を一つ選び、人物の生き方について引用して紹介しましょう。特によいと感じた言葉の意味や使い方も調べて、理由もまとめましょう。



手塚治虫さんのお母さんの「人間は、好きな道をまっすぐに進むのがよいのです。」という言葉が素敵だと感じました。道には、「方面」や「進路」という意味があります。医学の勉強とマンガとの両立に悩んでいた治虫さんは、お母さんのこの言葉のおかげで、まんがの世界に進んで好きなことでがんばれたのだと思いました。私もこの言葉のように、好きな道を見つけてまっすぐに進んでいきたいと思います。



○ 小中連携の視点

中学1年では、語彙指導において「語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること」が指導事項の一つである。そこで、小学校でも辞書的な意味だけでなく前後の文脈の中での使われ方を意識させる指導を行う。

小中連携
の視点

○ 主体的・対話的で深い学びの視点

書いたものを読み合い、友達が着目した言葉の意味を知ること、優れた表現に触れたり語彙を豊かにしたりできるようにする。



主体的、対話的で
深い学びの視点

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

【R2】復習シート 小学校6年 国語(常規) 埼玉県学力・学習状況調査(小学校)

【同訓異義語を選ぶ問題】

① 次の文の「 」部分に当てはまる漢字を、下の()から一つ選んで、○で囲みましょう。

① 刺つてお茶を飲む。(熱い・暑い・厚い) **レ**レ

② 時間を測る。(測る・量る・計る) **レ**レ

③ 学問を治める。(修める・治める) **レ**レ

④ 姿をあらわす。(現す・表す) **レ**レ

⑤ 山にのぼる。(上る・登る) **レ**レ

【同じ意味で使われている語句を選ぶ問題】

② 次の「山」と、同じ意味で使われている山はどれですか。1から4までの中から1選んで、その番号を書きましよう。

書類が「山」になっている。

1 テストで山をはる。

2 お別れ会も、山をむかえる。

3 質問が山ほどある。

4 日本で一番高い山に登る。

復習シート
第六学年
国語

【出典】R2 復習シート
【小学6年生】言葉
レベル9

○ 調査問題

となりの木村さんの家で夕飯を食べました。

7
□ の文の……線部を、——線部の敬語と同じ使い方の敬語に直さない。
父がそのように申しました。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 文中の言葉を例にならって適切な敬語に直して書く。

【出題の趣旨】 敬語（謙譲語）の種類を正しく理解し適切に使う。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	2 尊敬語と解答	9 その他の解答	0 無解答
反応率	66.0%	11.6%	18.5%	4.0%

○ 正答率は66.0%であった。「いただきました」「頂きました」「食べさせていただきました」または「いただいた」「頂いた」「食べさせていただいた」（丁寧の助動詞「ます」がない）といった謙譲語を解答するものである。

○ 誤答の「2」は、尊敬語に直している解答である。主な誤答は、「めしあがりました」「めしあがった」「お食べになりました」「お食べになった」「食べられました」「食べられた」などである。

理由としては、尊敬語と謙譲語の違いや、自分だけではなく身内の言動についても謙譲語を使わなければいけないということの理解が不十分であることが考えられる。また、知っている尊敬語や謙譲語が少ないことも考えられる。

○ 尊敬語、謙譲語を考えさせる際には、行動をしているのは誰かということに着目した指導が必要である。また、児童の日常生活の中で相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに慣れるようにすることが重要である。

○ 指導上のポイント

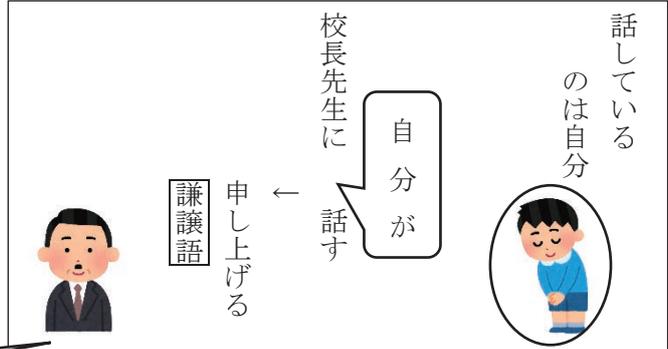
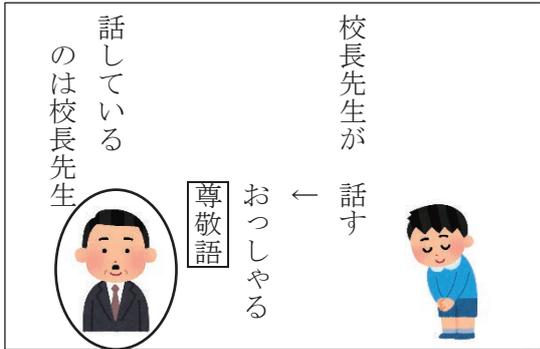
行動をしているのが誰かに着目し、視覚的に理解を促す敬語の指導

<学習指導例>

敬語とは、相手を敬う気持ちを表した言い方であること、また、尊敬語と謙譲語の違いについて視覚的に理解できるように指導を行う。

(1) 似た場面を提示し、絵や図から考える活動

「校長先生が話す」場面と「校長先生に話す」場面を比べ、行動しているのは誰かを考えさせる。



<指導のポイント>
主語がない文の場合でも、その行動をしているのが誰なのかを考えさせる。

基本の例		特別な言い方の例									
書かれる	くれる・られる	お書きになる	お〜になる	ご覧になる	召し上がる	お尋ねになる	いらつしやる	いらつしやる	おっしゃる	相手の言動	尊敬語
		お書きする	お〜する	拝見する	いただく	うかがう	おる	参る	申す・申し上げる	自分や身内の言動	謙譲語
		(例)書く		見る	食べる	尋ねる・訪ねる	いる	行く・来る	言う	通常	

敬語変換表の例

(2) 日常生活の中で敬語に慣れさせる工夫

尊敬語と謙譲語で、表し方が異なる言葉がある。それらについて、「敬語変換表」にまとめて提示したり、職員室の入口など、実際に使う場所に常時掲示したりして視覚的に理解を促すとともに、使うことに慣れさせる。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

確かめプリント「中学校1年生」言語④

年組 番名前

ア	レベル6
イ	レベル6
ウ	レベル9
エ	レベル6
オ	レベル9

確かめプリント「中学校1年生」言語③

年組 番名前

ア	レベル8
イ	レベル9
ウ	レベル7
エ	レベル8
オ	レベル9
カ	レベル7

【出典】 コバトン問題集
【中学校1年生】言葉③・④
レベル6～9

○ 調査問題

次の文の傍線部の「春になると」と「染まる」の関係として、適切なものを、あとの1～4の中から一つ選びなさい。

この土手は、春になると満開の桜が咲きほこり、ピンク色に染まる。

4 補助の関係
3 修飾と被修飾の関係
2 並立の関係
1 主語と述語の関係

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 文節同士の関係として適切なものを選択する。
【問題の概要】 修飾・被修飾の関係を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	1 1と解答	2 2と解答	③ 正答 3と解答	4 4と解答	0 無解答
反応率	15.5%	10.4%	53.5%	20.1%	0.5%

- 正答率は53.5%であった。主な誤答は、解答類型4の20.1%であるが、他の解答類型も反応率が2桁であることから、文節どうしの関係をよく理解せずに選択していることが考えられる。
- 例えば、傍線部が文末にあることから述語と判断し、「述語」という言葉が入っている選択肢1を選んだり、「(春に)なる」と「(ピンク色に)染まる」の述語が対等に並んでいると捉え、「並立の関係」として選択肢2を選んだりしていることが考えられる。
- 指導に当たっては、文法の授業だけでなく、日頃から「話すこと」や「書くこと」などの授業においても、文節の関係をとり上げ、生徒に意識させることが必要と考えられる。

○ 指導上のポイント

「文節の関係」について定着を図る指導

小中連携
の視点



「桜がピンク色に染まる。」について考えます。
まずは、「文節」に区切り、「文の成分」を考えましょう。

桜が / ピンク色に / 染まる。
主語 修飾語 述語

小学校では「分かち書き」で書いてありました。
「ね」や「よ」を間に入れると区切りやすいです。



それぞれの文節は、どんな関係がありますか。「文節の関係」を整理してみましょう。



- 主・述の関係……………「誰（何）が」を表す文節と
「どんなだ」を表す文節
- 修飾・被修飾の関係…詳しく説明する文節と
説明される文節
- 並立の関係……………二つ以上の文節が対等に並ん
でいる。
- 補助の関係……………上の文節が実質的な意味を表
し、下の文節がそれを補う。



「桜が」と「染まる」は、「何
が」「どうした」に当たるの
で、主・述の関係です。



「ピンク色に」と「染まる」
は、詳しく説明したり説明
されたりしているので、修
飾・被修飾の関係です。



「染まる」は、述語であり、
被修飾語でもあります。

桜が / ピンク色に / 染まる。
主語 修飾語 述語 被修飾語

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- ア・主語・述語の関係
- イ・修飾・被修飾の関係
- ウ・接続の関係
- エ・並立の関係
- オ・補助の関係

- 5 動物園でパンダが笹を食
べるのを見た。
- 4 取ってほしい。
そこに置いてあるものを
- 3 延期だ。
今日の体育祭は雨だから、
- 2 おやつに紅茶とケーキを
用意した。
- 1 ストだ。
彼女の父は、有名なピアニ

さい。
次の文を読み、傍線部の文節どうしの
関係を選択肢から選び記号で答えな
さい。

【出典】
R3復習シート
【中学校2年】
言語事項
レベル8・9

○ 調査問題

19 小山さんのクラスでは、「興味を持った話題を紹介しよう」というテーマで、スピーチをすることになりました。小山さんは、「ドローンによる配達」について発表しています。次は、小山さんの【スピーチ】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。
【スピーチ】

みなさんは、ドローンによる配達についてご存じでしょうか。「ドローン」という小型の飛行ロボットに荷物を積んで運ぶ方法です。日本の配達サービスの取り扱件数は、年々増加しています。さらに大口配達より小口配達が増えています。小口配達は、みなさんの家に届く宅配便のようなもので、トラックの中には、それぞれ別の宛先に届ける荷物が積まれています。大口配達は、トラック一台分の荷物が、そのまま店舗や施設など同じ宛先に届けられる配達です。そのため、小口配達の方が配達に時間がかかり、需要に対して配達側の人員や時間が足りないことが問題になっています。そこで新しい配達方法として候補に挙がったのが、ドローンによる配達です。ドローンは車や人が通れないところも、飛行して通ることができるので、交通の混雑などの影響も受けずに荷物を届けることができます。現在、ゴルフ場を利用した、ドローンによる配達の実験も行われています。また、道が倒木や陥没で通れないところに物資を届けることもドローンによって可能になります。ドローンによる配達は、さまざまな利点がありますが、課題もたくさんあります。しかし、その課題を解決すれば、いつか、空に荷物を積んだドローンが行き交う時代が訪れるかもしれません。



(1) 小山さんのスピーチの工夫として適切なものを、次の1〜5の中から二つ選びなさい。

- 1 分かりにくい言葉について後から補足をして、理解を促している。
- 2 あらかじめ何を話すか項目を立てて、聞き手の関心を引いている。
- 3 別の立場からの意見も取り上げて、内容に説得力を持たせている。
- 4 最後に呼びかけの言葉を使用して、伝えたい内容を強調している。
- 5 話題に対する事例を挙げて、イメージがしやすいようにしている。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 スピーチの工夫として適切なものを選択する。
【出題の趣旨】 聞き手の立場に立って、分かりやすく話す工夫をする。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 「1」と 「5」と解答	2 「1」と「5 以外」と解答	3 「1以外」と 「5」と解答	9 その他の解答	0 無解答
反応率	15.7%	13.1%	44.8%	24.2%	2.3%

- 正答率は15.7%であった。
- 主な誤答は、「1以外」と「5」であった。理由としては、選択肢2の「あらかじめ何を話すか項目を立てて」という文を読んで【スピーチ】1段落目の『ドローン』という小型の飛行ロボット」という部分を項目だと捉えてしまったことが考えられる。
- 誤った選択肢の2、3、4は比較的イメージしやすいスピーチの工夫であり、問題文のスピーチ内容と十分に照らし合わせることなく、正答となりそうなものを、経験から予想して選んでしまっている可能性が考えられる。

○ 調査問題

3 次の問題に答えましょう、

(4) あめが28こあります。1人に4こずつ分けたら、7人に分けられました。この3つの数の^{かんけい}関係を、**あめ全部の数**、**1人分のあめの数**、**人数**を使って、言葉の式で表したものを、次の㉠から㉤の中から1つえらびましょう。

㉠ **人数** ÷ **1人分のあめの数** = **あめ全部の数**

㉡ **人数** ÷ **あめ全部の数** = **1人分のあめの数**

㉢ **1人分のあめの数** × **人数** = **あめ全部の数**

㉣ **あめ全部の数** × **人数** = **1人分のあめの数**

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 ある数量の関係を言葉の式で正しく表したものを選ぶ。

【出題の趣旨】 数量の関係を式に表すことができる。

○ 誤答分析

解答類型	1 アと解答	2 イと解答	③ 正答 ウと解答	4 エと解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	12.9%	20.8%	29.3%	34.5%	0.0%	2.4%

○ 正答率は29.3%であった。

○ 主な誤答は㉣であった。考えられる理由としては、問題文に「4こずつ」とあることから、わり算の場面であると考え、選択肢はかけ算で表されているが、「あめ全部の数÷人数=1人分のあめの数」と誤って捉えたということである。

○ ㉠、㉡は、「分ける」という言葉からわり算の場面と捉え、わり算で表されている選択肢を解答したと考えられる。

○ 指導上のポイント

式と図を関連付けることで乗法と除法の相互関係の理解を深める指導

問題 次の場面を式に表しましょう。

「あめが28こあります。何人かで同じ数ずつ分けたら、1人分は4こになりました。」



同じ数で分けると書いてあるから、わり算で、 $28 \div 4$ でいいのではないかな。



全部の数 \div 人数=1人分の数だから
 $28 \div \square$ で、その答えが1人分の数で
4だから、 $28 \div \square = 4$ ではないかな。



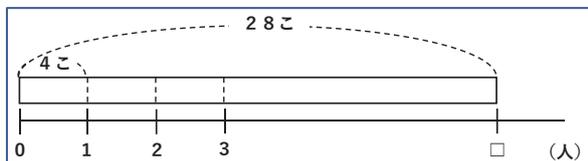
1人分 \times いくつ分=全部の数 \square が求め
られます。今回は、いくつ分が分から
ないから、 \square を使って $4 \times \square = 28$ で
いいと思います。



式がいくつもできたけど、どれが正しいのでしょうか。



主眼的、対話的で
深い学びの視点



図で表すと、28を \square 人で等分する
から、 $28 \div \square = 4$ は正しいと思いま
す。



図をみると、1人分が4こで、 \square
人分で28こになっているから、 4
 $\times \square = 28$ もいいのではないかな。
 \square を求めるためには、 $28 \div 4$ をす
れば求められるから、どちらの式も
いいと思う。



テープ図をもとにすると、 $4 \times \square = 2$
 8 も $28 \div \square = 4$ も正しく場面を表して
いることが分かりますね。また、 \square を求
めるには、 $28 \div 4$ をすればいいことも
分かりますね。

○児童は様々な式を考えることが想定される。図を使いながら、どの式が正しいのかを考えたり説明したりする活動を取り入れる。それにより、「分けるからわり算」というような場面の捉えを「4を \square 倍すると28」になるなどの、正しい数量関係の捉えへと深めることが期待できる。

○同じ図でも乗法、除法両方の見方ができる。式の意味を図で説明することで、除法は乗法の逆算であることの理解を深めることが期待できる。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

6 下の問題を、答えを「 $15 + 3$ 」「 $15 - 3$ 」「 15×3 」「 $15 \div 3$ 」で求める問題に分け、問題の記号を書きましょう。 **レベル4**

- ア あめが15こあります。友だちに3こあげると、あめは何こになるでしょう。
- イ 3人の友だちに、あめを15こずつ分けました。あめは全部で何こですか。
- ウ あめが15こあります。3人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こになりますか。
- エ お父さんの年れいは、15才のたかし君の3倍です。お父さんは何才ですか。
- オ 15才のたかし君には、3つ年上のお姉さんがいます。お姉さんは何才ですか。
- カ 15才のたかし君は、弟の年れいの3倍です。弟は何才ですか。

【出典】 R2復習シート
【小学4年生】数と計算
レベル4

○ 調査問題

3 次の問題に答えましょう。

(5) ゆうたさんは水泳の練習をしています。

月曜日にクロールで泳いだきよりの記録は20m、木曜日の記録は30mでした。月曜日の記録をもとにすると、木曜日の記録は何倍ですか。答えを書きましょう。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 小数を用いて、何倍かを表す。

【出題の趣旨】 倍を表す数が小数のとき、何倍かを求めることができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 1.5 または $\frac{3}{2}$ と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	46.0%	49.7%	4.3%

○ 正答率は46.0%であった。

○ 主な誤答は、「9 左記以外」で49.7%であった。そのなかでも、10倍という誤答が多い。20mと30mの差である10を、そのまま解答していると考えられる。

○ 基準量を1としたときに、比較量がいくつに当たるかを「倍」という意味で正しく捉えていないことが原因と考えられる。

○ 指導上のポイント

場面を図と関連付けながら説明する活動を通して「倍」を理解する指導

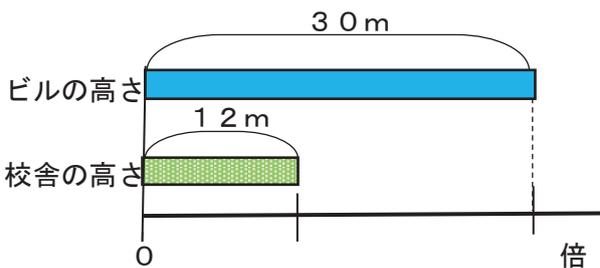
問題：ゆうたさんの住むA市に、高さ30mのビルが建ちました。ゆうたさんの通う西小学校の校舎の高さは12mです。
このビルの高さは、西小学校の校舎の高さの何倍ですか。



もとにするのは、どちらですか。説明しましょう。



どっちがもとなのかな？



「校舎の高さ」の何倍かが「ビルの高さ」ということだから、もとにするのは「校舎の高さ」じゃないかな。



「このビルの高さは」と聞いているから、もとにするのは「校舎の高さ」じゃないかな。



もとにする高さが分かりましたね。では、もとにする高さを使ってテープ図を完成させましょう。

テープ図等を書かせることで、数量の関係や答えの見通しを持つことができます。もとにする量は何かを問うことで問題にもどり、校舎の高さ12mを1と見ることに気付かせ、もとにする量を1とみることを意識させましょう。



12mがもとになるから、12を1とみるのか。12の2倍だと24。3倍だと36になる。あれ？何倍と表せばいいのかな。

基準量を1としたときに比較量はいくつにあたるかという意味で「倍」の意味を捉えることができるようにしましょう。既習の整数倍と同じ構造であることから「倍」の意味を拡張し、はしたの分は、1をさらに10等分したうちのいくつ分で表すことが捉えられるようにしましょう。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

けんたさんは、折り紙を24枚、ゆかさんは、折り紙を6枚持っています。

けんたさんの持っている折り紙の数は、ゆかさんの持っている折り紙の数の何倍ですか。

この問題の答えを求めるための式を、下のアからエの中から1つ選びましょう。

レベル4・5

- ア $24 + 6$
- イ $24 - 6$
- ウ 24×6
- エ $24 \div 6$

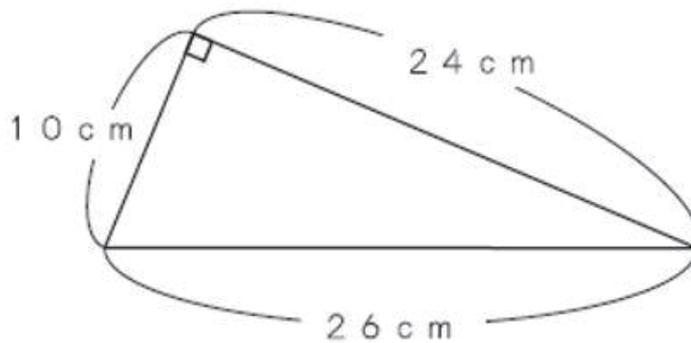
【出典】 R1復習シート

【小学4年生】数と計算 レベル4・5

○ 調査問題

4 次の問題に答えましょう。

(1) 次の直角三角形の面積を求めましょう。



○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 三角形の面積を求める。

【出題の趣旨】 三角形の面積の求め方について理解している。

○ 誤答分析

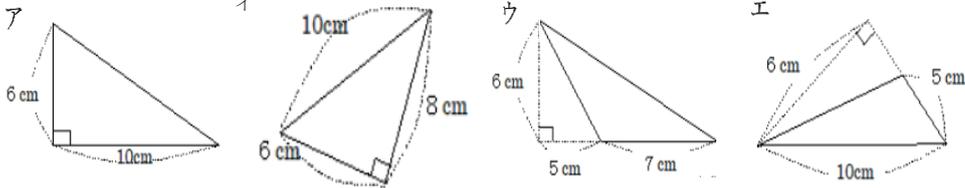
解答類型	① 正答 120 (cm ²) と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	40.0%	54.4%	5.6%

- 正答率は40.0%であった。
- 主な誤答は240 (cm²)であった。三角形の面積を求める公式 (底辺×高さ÷2) について、÷2の意味理解が不十分であることが考えられる。
- その他の誤答には、130 (cm²)、6240 (cm²)があった。「底辺」及び「高さ」に当たる数値を正しく選び出すことができていないことが原因であると考えられる。

○ 指導上のポイント

底辺と高さの位置関係を正しく理解する指導

次の三角形の面積を求めたいのですが、底辺と高さを探せますか？



アは、10cmを底辺、6cmを高さとするので $10 \times 6 \div 2$ でできそう。



そうそう！こういうこと！

長方形や平行四辺形の面積 $\div 2$ をすると
三角形の面積を求めることができたよね！

三角形の面積を二つ合わせると長方形や平行四辺形ができるからだよ。



三角形の面積の公式を作るときには、図と式を関連付けて説明しましょう。



底辺と高さはいつも垂直の関係でしたね！
それは図形の向きが変わっても同じですよ。

イは、三つの辺に長さが書いてあるの
で、どの辺を底辺にすればよいのか迷ってしま
うよ。



ウとエは、三角形の外側にも長さが書いてあ
って、どうすればよいのかな？
むずかしいな。

イで垂直の関係になっているのは、
6cmと8cmだから、
それらが底辺と高さだね。



高さは、図形の外にあることもあります。
平行四辺形の時にもありましたね。いつも
底辺と高さは垂直の関係でしたね。



なるほど！
ウは、底辺が7cm・高さが6cmで、
エは、底辺が5cm・高さが6cmだね！



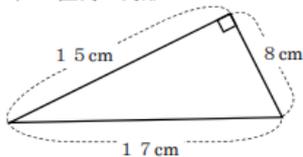
主体的、対話的で深い学びの視点

水平になっていない辺を底辺としている図形や不要な辺の長さが書かれている図形を取り上げ、必要な情報を選んで、求める活動をしていきましょう。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

1 次の図形の面積を求めましょう。

(1) 直角三角形



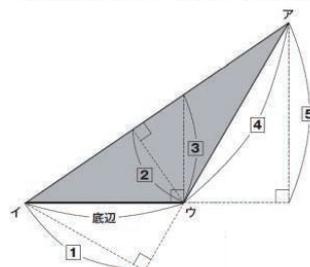
レベル8

【出典】R4 復習シート
【小学6年生】図形 レベル8

(1) 下の三角形アイウの面積の求め方を考えます。

辺イウを底辺とするとき、三角形アイウの高さはどの長さになりますか。

下の 1 から 5 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。



レベル4

【出典】R4 コバトン問題集
【小学5年生】図形⑨ レベル4

○ 調査問題

- 4 次の各問いに答えなさい。
 (4) 次の表は、20個の卵の重さを5gずつに区切って、その個数を整理したものです。
 60g以上の卵の割合は全体の何%か求めなさい。

卵の重さ		個数 (個)
重さ (g)		
40 ^{以上}	～ 45 ^{未満}	1
45	～ 50	0
50	～ 55	4
55	～ 60	3
60	～ 65	4
65	～ 70	6
70	～ 75	2
合計		20

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 度数分布表からある範囲の割合を求める。
 【出題の趣旨】 度数分布表から特定の範囲以上の割合を求めることができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 60 (%) と解答	2 12 (%) と解答	3 20 (%) と解答	4 75 (%) と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	51.4%	5.2%	4.2%	1.5%	25.5%	12.3%

- 正答率は51.4%であった。
- 主な誤答は、「12(%)」「20(%)」「75(%)」であった。理由としては、「12(%)」は60g以上の個数の合計を解答、「20(%)」は60g以上65g未満の個数の割合を解答、「75(%)」は55g以上60未満の階級も含めた割合を解答したからと考えられる。
- 左記以外の解答が25.5%であった。その中で5(%)と解答した児童が多く見られた。60g以上65g未満の個数が4であるため、合計の20を4で割って出た数を解答したものと考えられる。小5の学習内容である割合の求め方について、振り返らせ、改めて押さえる必要があると考える。また、統計的な問題解決の方法で考察していく学習を通して、表やグラフで「範囲」を活用するよさ→「広がり」に着目させるよさを実感させたり、「以上」「以下」「未満」の語句の意味理解を深めたりすることが必要であると考えられる。

○ 指導上のポイント



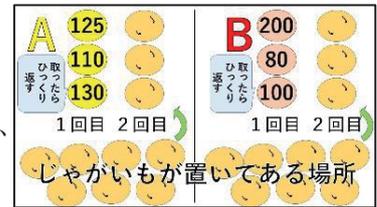
主体的、対話的で深い学びの視点
ゲームを通して問いをもたせ、生徒が重さの範囲やちらばりという見方に気づき、比べるという考え方を働かせられる授業にしたい。

データをヒストグラムに表すよさを実感する指導

<学習活動例>

○場面設定○

- 家庭科で「ジャーマンポテトづくりをする」という話題を扱う。
- AとBのスーパーマーケットでそれぞれ20こじゃがいもを購入。それぞれの重さの合計は2.4kg。
始める前に平均がどちらも1こ120gであることを確認する。
- 教師はAスーパー、児童はBスーパーからじゃがいもを3こ取り、重さの合計が360gに近い方が勝ちというゲームを行う。
- Aの範囲は「100g～140g」、Bの範囲は「70g～200g」とする。



じゃがいもが置いてある場所
ゲームを通して問いをもたせる

○生徒の反応○



わたしの方は、「200g」「80g」「100g」だから、合計「380g」！

先生は、「125g」「110g」「130g」だから、合計「365g」！

やった！勝ちました。運がよかったな。さて2回戦やりたい人（別の子を指名）



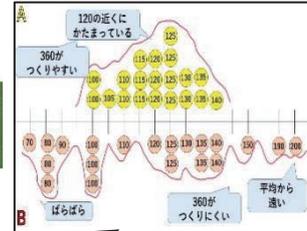
ぼくの方は、「190g」「135g」「140g」だから、合計「465g」！

先生は、「135g」「115g」「120g」だから、合計「360g」！

やった！勝ちました。運がよかったな。



先生は何かずるいと思う！他の数も全て見せてください！



その後は、生徒が一人一人ワークシート等に表示し、A、Bのデータを見比べる。⇒全体で情報共有する。

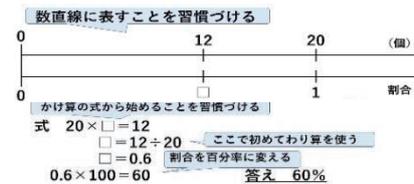
小中連携の視点

2つの数値をヒストグラムに表しながら比較する活動を通して、「ちらばり」「範囲」「最大値」「最小値」「以上」「未満」を押さえ、データを分類整理するよさを実感させるようにする。

数直線を活用した割合について指導

<小学5・6年生での活動>

- 数直線を様々な題材で取り組み使えるようにする。
- わり算から立式せず、かけ算から立式しわり算の式に変える。



○ 復習シート・コバトン問題集の活用

（「データの活用」を問う問題）

1 次の問題を解きなさい。

レベル5・6

(1) 下の度数分布表は、ある小学校の6年生男子のボール投げの記録をまとめた一部です。度数分布表だけから求めることができる値を、アからオの中から2つ選んで、その番号を書きましょう。

【1組のボール投げの記録】

きょり (m)	人数 (人)
10 以上 ～15 未満	1
15 以上 ～20 未満	7
20 以上 ～25 未満	2
25 以上 ～30 未満	2
30 以上	1

【2組のボール投げの記録】

きょり (m)	人数 (人)
10 以上 ～15 未満	2
15 以上 ～20 未満	3
20 以上 ～25 未満	3
25 以上 ～30 未満	5
30 以上	2

- ア 最頻値
- イ 30m以上の人数の割合
- ウ 平均値
- エ 20m未満の人数
- オ 中央値

答え

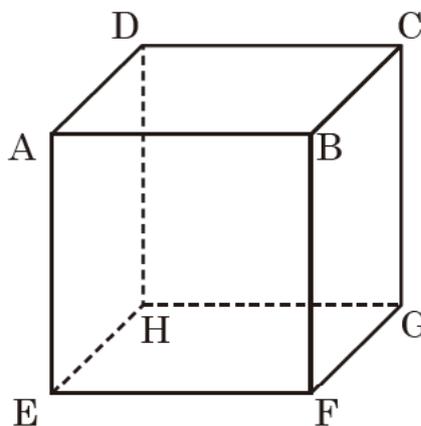
と

【出典】R3復習シート
【中学1年生】
データの活用
レベル5・6

○ 調査問題

3 (4) 次の図のような立方体があります。辺ADと平行な面はどれですか。下のアからカの中からすべて選びなさい。

- ア 面 AEFB
- イ 面 BFGC
- ウ 面 CGHD
- エ 面 DHEA
- オ 面 ABCD
- カ 面 EFGH



○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 立体において、ある辺と平行な面をすべて選ぶ。

【出題の趣旨】 立体における平行な面について理解している。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 イ、カと 解答	2 イのみ 解答	3 カのみ 解答	4 イ+カ以外を 解答	5 カ+イ以外を 解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	45.8%	9.0%	4.2%	4.9%	5.2%	30.3%	0.6%

○ 正答率は45.8%であった。

○ 主な誤答は、「イのみ解答」「カのみ解答」であり、正答の一方のみを選んだ反応率は計13.2%であった。

誤答の理由としては、『直線が平面上にある。』『直線が平面と交わる。』『直線と平面が平行である。』と直線と平面の位置関係を正しく理解できていないことが考えられる。

○ その他

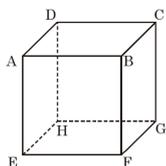
無解答率は0.6%だが、半数以上の生徒が正答を選択することができない問題であった。

解答類型9の反応率30.3%うち、「イ、エ、オ、カ」や「エ、カ」など、辺ADを含んでいる平面を選ぶ生徒が半数近くいた。直線が平面に含まれているかなど、直線と平面の位置関係について正しく指導をすることが大切であると考えられる。

○ 指導上のポイント

ICTを用いて、直線と平面の位置関係を確認しながら理解を深める指導

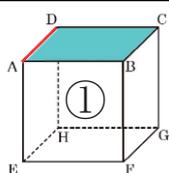
問題 次の図のような立方体があります。辺ADと平行な面はどれですか。



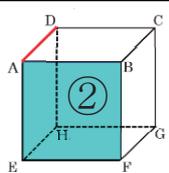
実際に図にかきこんで調べてみるといいんじゃないかな。



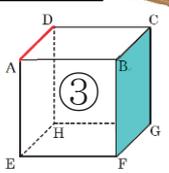
ICT端末を使って、辺や面に色を付けてみると、6通り見つけれられたよ。



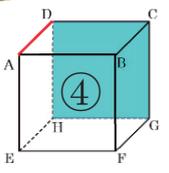
面 ABCD



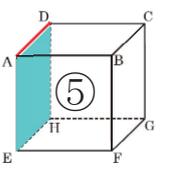
面 AEFB



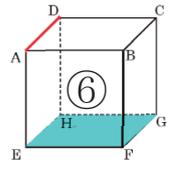
面 BFGC



面 DHGC



面 AEHD



面 EFGH



直線と平面の交わり方について
①～⑥を分類するとどうなりますか？

どのような視点で分類したのでしょうか。

『①と⑤』、『②と④』、
『③と⑥』の3つに
分類できます。



①と⑤直線は平面上にある ②と④直線は平面と交わる ③と⑥直線と平面は平行
という分類をしました。



直線と平面の位置関係をおさえられましたね。

AD // BC から、辺 AD を含む面 ABCD が平行だと思うけど平面上にあるから違うね。

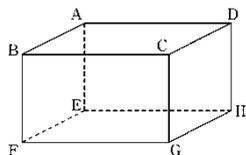
辺 AD と平行な面は、面 BFGC と面 EFGH の 2 つだね。



○ 復習シート・コバトン問題集の活用

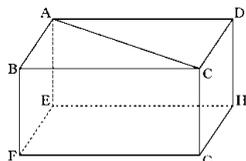
- (1) 次の図の直方体には、辺CGに平行な面がいくつかあります。そのうちの直方体の面を1つ選んで書きなさい。

レベル8



- (2) 次の図のような直方体があります。ACは長方形ABCDの対角線です。このとき、直線ACと平行な面を書きなさい。

レベル7



【出典】

コバトン問題集

【中学1年生】図形⑱

(1) レベル8 (2) レベル7

○ 調査問題

1 次の各問いに答えなさい。

(2) $\frac{2x-y}{3} - \frac{x+y}{2}$ の計算結果として正しいものを、次のアからエの中から1つ選びなさい。

ア $\frac{x-5y}{6}$

イ $\frac{x+y}{6}$

ウ $x-2y$

エ $x-5y$

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 文字式の計算をして、適切なものを選ぶ。

【問題の趣旨】 分数を含む整式の加法と減法の計算ができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 アと解答	2 イと解答	3 ウと解答	4 エと解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	60.1%	28.4%	6.0%	5.2%	0.0%	0.4%

○ 正答率は60.1%であった。

○ 主な誤答は、「イ $\frac{x+y}{6}$ 」で、28.4%であった。理由としては、通分後の分子を分配法則で展開する際、負の数を正確に処理できていないということが考えられる。

○ その他の誤答としては、異分母の分数の加減において、通分ができなかったり、等式の性質と混同して分母をはらったりしていることが考えられる。指導する際は具体的な例をもとにして、負の数を含む分配法則について符号に着目させるとともに、通分についても丁寧に確認することが大切である。

○ 指導上のポイント

計算過程の分析を通して、分数を含んだ多項式の計算について理解を深める指導

問題 $\frac{2x-y}{3} - \frac{x+y}{2}$ を Aさんと Bさんは次のように計算して答えを求めました。
2人の考えがそれぞれ正しいかどうか考えなさい。

Aさん

$$\begin{aligned} & \frac{2x-y}{3} - \frac{x+y}{2} \\ &= \frac{4x-2y-3x+3y}{6} \\ &= \frac{x+y}{6} \end{aligned}$$

Bさん

$$\begin{aligned} & \frac{2x-y}{3} - \frac{x+y}{2} \\ &= 2(2x-y) - 3(x+y) \\ &= 4x-2y-3x-3y \\ &= x-5y \end{aligned}$$

ポイント① 「個人での考察」と「生徒同士で説明し合う活動」を通して理解を深める。



Aさんは、分配法則でかっこをはずすときに、後ろ側のyに
- (マイナス) をかけ忘れていたと思います。



Bさんは、方程式を解くときと同じように、分母をはらって
計算してしまっているのだと思います。



主体的、対話的で
深い学びの視点

ポイント② 必要な既習事項を、具体例を通して確認しながら進める。



$-3(2x+1)$ はどのように
計算しましたか。

学習内容
の系統性
の視点



$\frac{2}{3} - \frac{1}{2}$ はどのように
計算しましたか。

小中連携
の視点

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

(2) $\frac{3x-4y}{2} - \frac{x-2y}{3}$

【出典】R3復習シート
【中学校3年生】数と式 レベル9

(2) $\frac{3x+y}{4} - \frac{2x-y}{3}$

【出典】R2復習シート
【中学校3年生】数と式 レベル7

○ 調査問題

6 次の(1)～(5)の会話の()に入れる英文として最も適切なものを下のア～エのうちからそれぞれ1つ選びなさい。

(2) A: What does your mother do after dinner?

B: ()

ア She was tired.

イ She is making curry.

ウ She usually reads a book.

エ She went to the library.

※このページでは(2)の解答について分析を行っています。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 行動についてたずねる質問に対する答えを選ぶ。

【出題の趣旨】 会話文の内容に合う表現を選択することができる。

○ 誤答分析

解答類型	1 誤答 ア	2 誤答 イ	③ 正答 ウ	4 誤答 エ	9 左記以外	0 無解答
反応率	6.8%	35.1%	44.5%	12.9%	0.0%	0.6%

- 正答率は44.5%であった。この問題は、選択式問題のため、準正答はない。5W1Hで始まる疑問文なので、何を問われているのかをしっかりと読み取り、内容に合った表現を選ぶことが求められる。
- 主な誤答は、イ She is making curry.であった。原因として、問われていることを理解できず、質問文にある dinner という言葉から making curry を選んだと考えられる。また、質問の do を「～する」という意味で捉えることができず、質問文の意味を理解できなかったということも考えられる。
- 普段の授業において、5W1Hの疑問文に対して、質問の意味をしっかりと捉え、答える場面を作っていく必要がある。

○ 指導上のポイント

「即興で伝え合う力」を高める指導

即興力を高めるためには、日常生活など生徒にとって身近な話題（週末にしたこと、自由時間にする
こと、好きな季節など）について伝え合う活動を、トピックを工夫しながら、日々の授業で継続して取り
組む必要がある。

活動を行う前に教師とALTのやり取りを聞かせたり、やり取りを深めている生徒の会話を、活動後
に全体で共有したりすることにより、段階的に話す力を身に付けさせていくなどの工夫が考えられる。
また、そのやり取りの後に、「〇〇さんが使っていた～という表現がよかった」などと教師からのフィー
ドバックを全体で共有することも大切だと考える。



What do you do in your free time?

I listen to music. I like listening to music.



Oh, great! What kind of music do you like?

I like rock.



Are you in the brass band?

No, but I practice the guitar on Sundays.



☆帯活動では…

英語で言えなかった表現を
伝えたり、苦手な生徒にはい
くつか例文を提示したり個別
に支援する必要があります。

☆言語材料の導入では…

やり取りの後に、話した内
容について書く活動を行うこ
とで、文法の定着を図ります。

小中連携の視点

- 小学校では、簡単な語句や基本的な表現を使って、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝
え合うことができるようにする。
- 中学校では、簡単な語句を使って「即興で」伝え合うことができるようにする。質問の答えだけではな
く、さらに聞きたいことを質問したり、情報を付け加えたりする力も育成していきたい。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

- 1 次の英文 (1) ~ (5) の () に入れる単語として最も適切なものを、下のア~エのうちから
1つ選びなさい。

【出典】H30 復習シート【中学2年生】読むこと レベル5~6

(1) A: What do you usually do after school?

B: I () the piano. ア practice イ go ウ like エ look

答え

- 2 次の (1) ~ (5) の指示に従って、英文を書きなさい。

(2) 自分の趣味(好きなこと)について3文の英語で書きなさい。(それぞれの文は2語以上とします。)

【出典】H28・29 復習シート

【中学校2年生】書くこと レベル7~9

答え

○ 調査問題

12 ロンドンに住んでいる友人のニナ (Nina) が春休みにあなたに会いに日本に来ることになりました。あなたは空港にニナを迎えに行くことになり、メッセージを送ろうとしています。【あなたのメモ】をもとに、【メッセージ】の空欄にあてはまる英語の語句をそれぞれ解答欄 (1) (2) に書き、文章を完成させなさい。

※このページでは (2) の解答について分析を行っています。

【あなたのメモ】

3月25日の予定
・私…2:30に羽田空港到着
・待ち合わせ場所…空港にある案内所

【メッセージ】

Hi Nina!
On March 25, I (1) _____
at Haneda airport at 2:30.
(2) _____ at the
information center in the airport.

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】メモに基づいて、予定について説明する英文を書く。

【出題の趣旨】与えられた情報に基づいて、メッセージを正確に書くことができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 Let's meet 等	9 正答以外の解答	0 無解答
反応率	23.1%	43.3%	33.6%

- 正答率は23.1%であった。正答としては Let's meet や We will meet があつた。メモからの情報をもとに、「待ち合わせ」という状況をどのような英語で相手に伝えればよいかを考える必要がある設問である。
- 主な誤答は、Place であつた。理由としては【あなたのメモ】からの情報である「場所」という文言にのみ着目していることと、【メッセージ】にある英文の文頭部分を解答しなくてはいけないという意識が足りていないことが挙げられる。
- その他、無解答率が33.6%と高い。日本語に対する単語を知識として分かっているだけではこの類の問題は解答できない。日頃より身に付けた知識を組み合わせ、目的・場面・状況に応じて、その知識を活用し、英語で自分の考えや気持ちを伝える活動が求められる。

○ 指導上のポイント

メモや与えられた情報に基づいて英文を書く指導

1 学年では



小学校では、音声を中心に自己紹介や他己紹介に取り組んでいます。中学校に入ると、それらを正確な英語で書く指導が始まります。その指導の際に、興味や関心を高めるために、メモや情報を生徒に身近な内容（クラスメイトの情報等）に置き換えて英文を書き、互いに紹介し合うなどの活動を行うことが考えられます。音声で言えた英語を文字で書けるように焦らずに指導していきましょう。

< ↓ R3中2英語復習シートより >

- 2 あなたは、英語の授業でALTの先生に自分の友人を紹介します。下のタクヤ (Takuya) かサオリ (Saori) のどちらか1人を選び、その人を紹介する英文を3つ書きなさい。なお、タクヤは男子、サオリは女子とする。 **レベル11**

タクヤ (Takuya)	サオリ (Saori)
<ul style="list-style-type: none"> ・13才である。 ・サッカー選手である。 ・横浜 (Yokohama) に住んでいる。 ・犬を2匹飼っている (持っている)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京 (Tokyo) 出身である。 ・ピアノを弾く。 ・納豆 (natto) が好きではない。 ・水泳が上手である。



小中連携の視点

小学校高学年外国語教科書「自己紹介」「他己紹介」の単元ページを活用しましょう

2 学年では



この問題のように、メモや情報をもとに、日本語をそのまま英語にするのではなく、目的・場面・状況に応じて、どの表現を用いることが適切かを考えさせましょう。例えば「複数人で遊びに行く際の待ち合わせ等」の場面設定をし、グループで相談して英文を書かせることなどが考えられます。その際、これまで学習した過去形・未来形などの時制を考えさせたり、不定詞や動名詞を用いたりして、より豊かな表現を身に付けさせられるとよいでしょう。

- 生徒の興味・関心を引くような、生徒が英文を書きたくなるような課題の設定は生徒の身近な話題や目的・場面・状況の設定が肝要です。
- 一人で取り組ませる時間とグループで取り組ませる時間を設定し、互いに教え合える状況を作り出すことで考えを深めさせましょう。



主体的、対話的で深い学びの視点

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

あなたは交換留学生のTomについて学校新聞で紹介します。Tomから聞き取ったインタビューメモの内容から、彼について説明する英文を3つ書きなさい。

【出典】 R3 復習シート
【中学3年生】 書くこと レベル 11

<メモ>

- ・ (出身国) オーストラリア (Australia)
- ・ (特技) 3か国語 (英語・日本語・韓国語) を話す
- ・ (趣味) 日本の音楽を聞くこと
- ・ (将来の夢) 日本で英語の先生になりたい

答え

- (1)
- (2)
- (3)